

和田とくお



今年の夏は雨が多く、台風も例年のルート以外で上陸するなど、地球温暖化によるとみられる気象の変動は、予想以上に深刻さを増しているように思います。そんな中、8月に行われたリオのオリンピックでの日本選手の大活躍は、大きな感動と喜びを感じさせて頂きました。4年後にはいよいよ東京で、そして県東部の伊豆で五輪競技が開催され、これに向かって様々な準備が進められることとなります。県全般としては、総合計画の後期アクションプランを達成させるため、様々な事業を進めていますが、御殿場・小山に関連する事業の進捗にはこれからも全力を尽くしていきたいと思っています。

県議会 9月定例会



9月補正予算の内容

項目	予算額	主な内容
9月補正	43.47億	<ul style="list-style-type: none"> 東京五輪自転車競技アクセス道 ラグビーワールドカップ会場改修 先端農業推進拠点整備
追加補正	192.82億	<ul style="list-style-type: none"> 一億総活躍社会の実現加速 インフラ整備 防災対応強化

9月定例会は、9月20日から10月13日の間開催、開会冒頭知事は提出議案の説明を含め所信を述べることになっていますが、今議会では、防災対策や経済対策、医療や少子化対策、農林業振興等諸課題が山積する中、台湾、モンゴルとの地域外交について異常と思えるほど多くの時間を割いたのが印象的でした。一方で、4年後の東京五輪では自転車競技が伊豆で開催されることを受け、当初計画していたリオ五輪の視察を、ホテル代が高いことを理由に急きよ取りやめたのは、一貫性を欠いた行動だと思います。

経済産業委員会



経済産業委員会では、委員会所管の補正予算審議のほか、経済成長戦略の推進、先端企業の育成、中小企業・小規模企業振興基本条例、ものづくり革新プロジェクトの推進、農業の新たな担い手の確保と育成、県産材の新たな販路拡大・増産と安定供給、水産業の体制強化に向けた取組等、県内産業の当面する課題への対処を中心に審議しました。

議会運営委員会



今議会では、追加議案への対応、代表質問に対する知事答弁時間のほか議会運営上の問題はなく、スムーズな委員会運営でした。小委員会では、県の医療体制の充実等6件の意見書をまとめました。

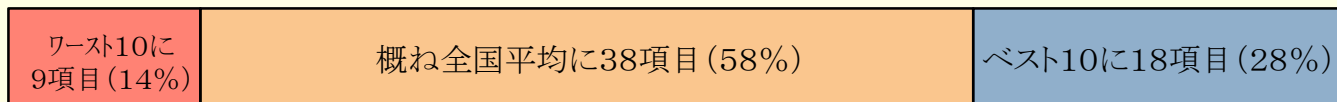
またこの間、福岡県議会及び熊本県議会の災害発生時の対応や議会運営の在り方等について、それぞれの議会事務局と意見交換し、委員会運営の資を得ました。



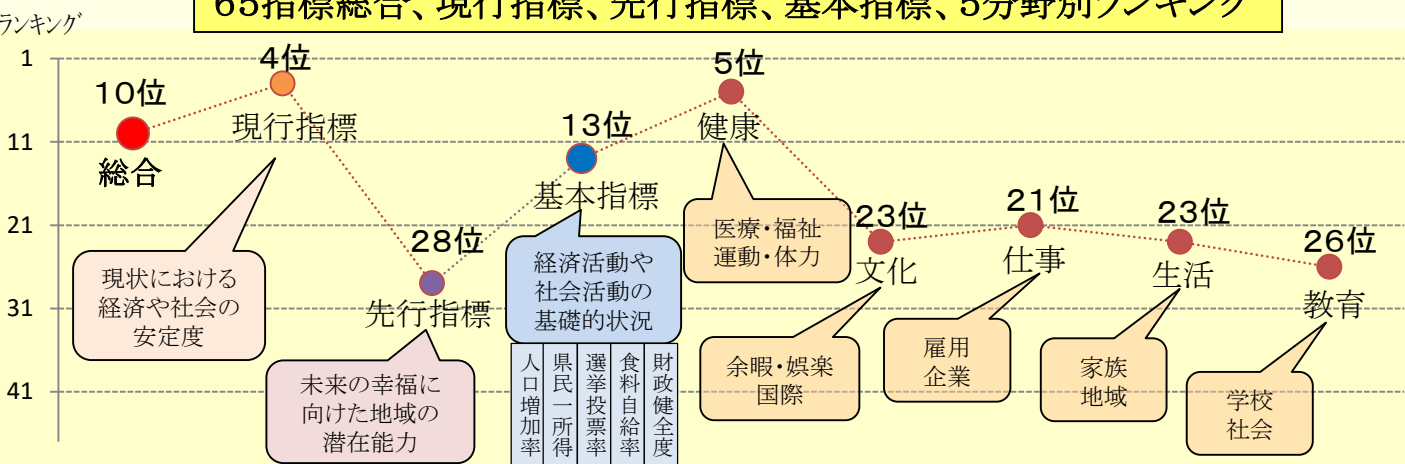
都道府県幸福度ランキングに見る静岡県の現況

この程、全47都道府県幸福度ランキング2016年度版が公表されました。分析した指標は、まず5つの基本指標(人口増加、県民所得、選挙投票率、食料自給率、財政健全度)を抽出し、その他に5分野(健康、文化、仕事、生活、教育)を選出、各分野において更に具体的な10の指標を取り上げ、全65項目で解析、また5分野それぞれに現行指標と先行指標という異なる視点による要素指標を設定して分析したものです。

全65項目のランキング分布は、下図のようになっており、特に健康部門の「健康長寿」は1位、「気分障害受療者数」の少なさは3位であり、自立して心身ともに健康に生活している地域であることが伺えます。一方「ホームヘルパー数」はワースト1、「地縁団体数」は42位と地域で支えあう仕組みづくりに課題が見られました。



65指標総合、現行指標、先行指標、基本指標、5分野別ランキング



東京五輪アクセス道路の整備構想



2020年東京オリンピックの自転車競技の内、トラックとマウンテンバイクの2種目が、パラリンピックの自転車競技の内トラックの1種目が伊豆市で開催されることが決定しています。前年には、自転車競技の世界選手権の開催も決定されたようで、県では、今年度から4年間で、会場アクセス道路整備全体事業費として、約35.5億円の予算を計上し、必要な個所の整備を集中的に実施することとしました。



今回の県外視察では、北海道の産業育成施策の一端を確認するため、北海道総合研究機構(道総研)、北海道さっぽろ食と観光情報館、苫小牧港管理組合、北海道農業担い手育成センター、札幌テクノパークを訪問しました。特に道総研は、農業、水産、森林、産業技術、環境・地質、建築の各分野で実用化・事業化につながる研究や技術支援を実施しており、その成果は、知的財産権として保護・管理(現在までに125件)していました。この中で、道総研のマネジメント要領、苫小牧漁港の将来ビジョン、テクノパークのIT産業の集積によるビジネス創出等については、静岡県でも参考にすべき事例の一つだと思いました。



北方領土を考える議員連盟現地調査

9月14日～15日



1956年、「日ソ共同宣言」が署名されて以降全く進んでいない北方領土の返還問題、日本は、四島の帰属問題を解決して平和条約を締結すると言う方針を貫きながら交渉を続けていますが未解決のまま現在に至っています。江戸末期ロシアのディアナ号が戸田沖で沈没した時、乗組員約500名全員を救助した歴史を持ち、県内にも元島民が38名おられる中、昨年小山町で北方領土返還県民大会が開催されました。外交交渉は国の専管事項とは言え何とか協力できることはないものかと今回北方問題対策協会や道議会特別委員会との意見交換をさせて頂きました。12月にはプーチン大統領の日本訪問が予定されていますが、今後も県民運動の大きなテーマとして活動しなければいけない問題だと思えます。



議会報告及び懇談会

御殿場線利活用促進陳情

9月16日、市町民有志の皆様、県政及び県議会の諸課題についての報告を行いました。今後もこのような機会を通じて、県や議会そして地域の行政についての理解促進に努めたいと思っています。



8月29日、御殿場線沿線自治体の首長、議長等と、御殿場線利活用、特に改札の電子化等について、JR東海への働きかけを県幹部に陳情しました。

中部電力浜岡原発の防災対策の現況

ファルマバレーセンター始動



8月18日、県議会自民会派の有志で浜岡原発の現況を視察しました。南海トラフ巨大地震の発生が懸念される中、運転を停止してから5年以上経過し、22mもの防波壁や予備電源の確保等、懸命な地震対策を進めている現況と日本のエネルギー事情も併せて調査、今後も原発の安全対策に関心を持ちながらエネルギー問題を考えたいと思います。



9月5日、医療健康分野の研究開発と地域企業の成長を加速させる戦略的な役割を担う、県の医療健康産業研究開発センターが県立がんセンター隣接地にオープンしました。テルモをはじめ12の企業が参画、がんセンターとの緻密な連携を保ちながら研究開発を行います。

政務調査活動報告

全日本銃剣道大会

期間内の主な活動

8月	1日 小山町町制104周年記念式典
	3日 徳風園夏祭り
	4日 全日本銃剣道大会、駿河療養所夏祭り
	6日 御殿場・小山中学校野球大会、市戦没者慰霊祭
	7日 富士登山駅伝大会、御殿場夏祭り
	8～9日 議会運営委員会県外視察
	10～11日 畜産振興議連県外視察
	12日 県庁にて政務調査
	15日 玉穂地区戦没者追悼式
	16～17日 静岡県西部地区政策要望聞き取り
	18日 浜岡原発現況視察
	19日 県庁にて政務調査
	20日 おやまの杜夏祭り
	21日 中畑西区行事
	23～24日 静岡県中部地区政策要望聞き取り
	26日 県庁にて危機管理関連政務調査
	27日 橘祭、富岳夏祭り
	28日 総合火力演習
	29日 東部県議意見交換会
	30～31日 静岡県東部地区政策要望聞き取り
9月	1日 市防災訓練、夏刈地区企業誘致関連勉強会
	3日 市社会福祉大会
	4日 玉穂、富士岡地区区民体育祭
	5日 医療健康研究開発センター開所式
	6日 県庁にて政務調査
	8日 市内事業者との意見交換
	9日 事務所にて政務調査
	10日 須走浅間閉山式、わらじ供養祭、砲友会行事
	11日 印野地区体育祭、小山足柄峠笛祭り
	12日 9月議会議案説明
	13日 議院運営委員会
	14～15日 北方領土返還議員連盟県外視察(北海道)
	16日 議会報告
	17日 玉穂小運動会、市スポーツ祭(銃剣道)、小山町敬老会
	18日 西区敬老会、警察犬大会、翠月学園祭
	20日 9月議会本会議、県行政書士会懇談会
	21日 事務所にて政務調査
	23日 県庁にて政務調査、発達障害関連連合同
	24日 銃剣道全国大会、退官者行事
	25日 原里地区体育祭、とび職50周年行事
	26～30日 9月議会定例会2～6日目(代表質問、一般質問)
10月	1日 小山町自転車レースイベント
	2日 市スポーツ祭開会式、小山町産業祭、市空手道大会
	3日 県庁にて政務調査、発達障害関連施設協議
	4～5日 経済産業委員会
	6日 事務所にて政務調査
	7日 小山老人クラブスポーツ大会
	8日 市婦人スポーツ祭、青年の家オープンハウス、県自衛隊追悼式
	9日 八王子神社例大祭
	10日 小山町民体育祭
	11日 県ゴルフ協会会議
	12日 議院運営委員会
	13日 9月議会定例会最終日
	14日 市議会議事報告会
	15日 県議イベント
	16日 スピードウェイイベント
	17～19日 経済産業委員会県外視察
	20日 駿河療養所駿河神社例祭
	21日 党員党友の集い
	22日 小山町慰霊祭・平和の集い
	23日 自衛隊中央記念式典
	24～26日 決算特別委員会



小山自転車レース



御殿場・小山中学野球大会



富士登山駅伝



わらじ供養祭



小山町産業祭・ふれあい広場

雑感

阿蘇山で10月8日未明に起きた爆発的噴火。昨年火山防災の先進事例を勉強するため阿蘇山を訪れた時には、気象庁等の観測機関がしっかりと態勢を取っているのが兆候の把握はできるという趣旨の説明を聞いていた私は、改めて火山や地震という地球の活動を、現段階の科学では正確に予知できないことを改めて感じました。南海トラフの巨大地震や富士山噴火、心配ばかりしても仕方のないことですが、意識しておくことと身近で準備できることぐらいいはやっておくことがやはり大切です。県では食料や飲料水の備蓄を7日分と啓発していますが、備蓄している人の割合は10%以下です。皆さん、備蓄や家具の固定等自分で準備できることはやりましょう。

12月議会で、自民会派代表質問(12月6日(火曜)10:30～)をすることになりました。
多くの皆様の傍聴をお待ちしています。
ご希望の方は、ご連絡ください。

静岡県議会議員 **和田とく** お事務所ご案内

〒412-0025 御殿場市二の岡 1-4-8

Tel: 0550-84-2590 FAX: 0550-70-7366

メール: wada@ca.thn.ne.jp

※自民改革会議ホームページ (<http://www.jimin-kk.com>) も併せてご覧ください。
 ご意見、ご要望をお待ちしています。

